

2025 年 9 月 19 日 第 3527 回例会

於： 横須賀商工会議所

よいことの
ために
手を取りあおう
Rotary

<点鐘・開会> 12:30 山下 会長

<斉 唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *NPO法人地域魅力 代表 田中 美乃里 様

<会 長 報 告> *第3回第1グループ会長幹事会 報告

*ガバナー事務所から

・米山一泊研修旅行のご案内について

10月18日(土) 11:40 集合 小田原駅西口(新幹線口)集合

12:00 出発 ホテルサンバレー伊豆長岡 泊

19日(日) 米山梅吉記念館→伊豆フルーツパーク→箱根神社

16:45 小田原駅着・解散

・2026—27実施年度向け第1回地区補助金説明会のご案内について

10月25日(土) 14:00~16:00 場所:第一相澤ビル8F「会議室」

・ロータリー研究会 メジャードナー顕彰午餐会のご案内について

11月18日(火) 9:30 登録開始 10:15~13:15

場所:ヨコハマ・グラント・インターコンチネンタルホテル

<委員長報告> *

<幹 事 報 告> *湘南国際音楽祭開催のご案内 10月4日(土)13:30~ 藤沢市民会館大ホール

*例会終了後 第3回理事役員会開催

*理事役員会終了後 3-year Rolling Target/Plan 委員会開催

<出 席 報 告> *出席委員会 森委員長から9月19日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM 出席数)	欠 席 数	メイクアップ 数	出 席 率
112名	105名	70名(3名)	35名	13名	77.57%

メイクアップ: 臼井、岡田(圭)、来生、久保田、鈴木(康)、曾我、竹株、波島、松川、梁井、山田、鈴木(之) 各会員 地区大会出席(全員登録による) 小保内会員 地区委員会出席

<ニコニコ報告>

・三 役 NPO法人地域魅力代表 田中実乃里様、本日は横須賀RCへようこそお越しくださいました。卓話どうぞ宜しくお願いいたします。

・八 巻、石 田、高橋 嶋、井 上、新 倉、江 口、谷、植 田、三 井、
角 井、松本 朋、渡 邊、笠 木、森、杵 渕、高橋 嶋、齋藤 眞、澤 田、
野 坂、江 沢、杉 浦、根 岸、萩 原、徳 永、齋藤 眞、藤 村、
小佐野、平 松、前 田、齋藤 眞、川 名、長 尾 各会員

NPO法人地域魅力代表 田中実乃里様による「地域魅力まちづくり～事業を活かした地域課題解決～」という興味深いお話を頂きます。本日はよろしくお願ひいたします。

・小林(一)、荻 山、北 村、平 松 各会員 誕生月祝いとして

・福 島、小山 陽 両会員 入会月祝いとして

・大野 健、梶 木、新 倉、荻 山、権 田、角 井、佐久間、
高橋 嶋、上 林、田 邊、瀬 戸、齋藤 眞、川 名、長 尾、比 護 各会員

10月4日は横須賀ローターアクトクラブの50周年記念事業が開催されます。

現在、登録数が120名を超える勢いで当日は盛り上がります。ローターアクトの若手メンバーと権田委員長をはじめとする委員会メンバーが頑張っています。当日はよろしくお願ひいたします。

・齋藤 眞 社会奉仕委員長、加藤 眞 国際奉仕委員長 本日、社会奉仕委員会にて即売会を開催しました。いつもご協力感謝いたします。

- ・加藤 博、新 倉、柴 田、真 野、高橋 勲、小山 慎、吉田 似、長 尾、八 木 各会員
本日のタウンニュースに掲載されていました。当会と多くのメンバーが関わっている「横須賀交通安全協会」が安全啓発と会の存続の為に新しい手法LINE配信サービスが10月より始まります。各地域で協会の開催が増えている中、存続をさせる為の新しい試みで注目をされています。交通安全としては大切な団体なので皆さまも会員として応援していきましょう。
- ・佐久間 会員 昨日と一昨日、私の中学2年生の孫が野村證券で体験学習をさせて頂き、梶木会員をはじめ社員の皆さんと楽しい2日間をすごせたようでありがとうございました。将来の希望職種に選択したようです。
- ・小林 樹 会員 やっと涼しくなったね。
- ・木 村、堀 川、池 田、高橋 勲、長 尾 各会員 「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように、ようやく涼しくなりました。横須賀では30度を越えた日が6月17日からなので1年の3分の一、約4か月間が真夏日が含まれるという期間になるという、厳しい年になりました。これからは涼しくなるので出席率も上がると思われます。どうぞよろしくお願いいたします。

<卓 話> 「地域魅力のまちづくり ～事業を活かした地域課題解決～」

NPO法人地域魅力

代表 田中 美乃里 様

NPO法人地域魅力の田中と申します。本日はどうぞよろしくお願いいたします。私は2006年にNPO法人地域魅力というのを作り、理事長として地域の魅力を伝え高めるとい活動をしております。今日はその中から2つ、食を使った地域の魅力発信の話と、あとは私が地域で事業を営んでいる皆さんの力をコーディネートする形で地域の課題解決を図っていくという、そんな事例を2つお話したいと思います。まず、藤沢という町での食を使ったシティプロモーションメディアの魅力発信です。当団体が提案をして藤沢市がシティプロモーションを行い、「藤沢炒麺」というものを作りました。藤沢は農業の魅力がある所でもあり、藤沢で採れる小麦に着目しました。また、市民もほとんど知りませんが神奈川県内で豚肉の生産量がナンバーワンの街です。こんな藤沢の魅力を集めて、「藤沢炒麺」という食を作ってイベント等で販売し、藤沢の魅力を知ってもらうという風にしています。基本の定義は最小限にしてまして、藤沢産の小麦を使い、豚肉や野菜などの具材を2つ使ってください、それだけでやっています。また、10年ちょっと前ぐらいには、アカモクに着目しその海藻を使って逗子のPRをしようと考えました。アカモクは花粉症や、がん予防、風邪予防にも効果があるかもしれないと言われており、商工会や漁協が注目してこれを広めていこうというタイミングがありました。そこで「新宿稲荷」という稲荷寿司を作りました。逗子には400年前から新宿稲荷神社という神社があり、この稲荷寿司をイベントでPRしながら少しずつ知ってもらうということを始めました。アカモクの食を通じて神社を中心とした氏子とか地域のつながり作りを広げています。地域の方の賛同もあり、30年途絶えていた神輿やお囃子を復活することもできました。以上、炒麺とお稲荷さんに関して、食べ物をきっかけにして街の魅力を伝えて人を巻き込むということにつなげている事例をお話しました。後半、街づくりとか地域課題解決のための活動をお手伝いしている事例を2つお話します。一つは逗子キッチンカー連絡協議会というものです。地元のキッチンカーが地元でつながって地元にお店を出して、いざという



時には地域貢献をしよう、災害時にキッチンカーとしてできることをしよう、とそのための組織を作り活動しています。市と契約し災害があったときは市の備蓄米とかを使ってキッチンカーが炊き出しをする、その代わり、普段は市の公共施設の庭だとか施設内だとかにキッチンカーを出してもいいよ、とお互いウィンウィンで地域貢献につながる、そんな仕組みを作っています。もう一つ、葉山WORKSというものを2年前に立ち上げています。地元の職人がつながって地元で受注を増やしていこうというふうな組織です。移住者の人たちへの地域情報案内もできるし、地域にこんないい職人がたくさんいる、そんな安心できる地域づくりの地域ブランディングもできる、そんなところの事務局をやっています。最後、ズーバーイーツというコロナ禍にあった取り組みをご紹介します。逗子葉山は田舎なのでウーバーイーツは当時来てくれませんでした。そんなところでもお弁当を届けるサービスがあればいいな、逗子と葉山限定だから、逗子の逗と葉山の葉（バー）を取ってズーバーイーツにしようというふうに決めました。飲食店も困っているからそっちも応援したい、そんな気持ちもあって立ち上げたテイクアウト代行サービスです。最初の6ヶ月間は手数料無料で、とにかくここを乗り切ろうみたいな形でしたが、その後地域のスポンサーがついてくれたおかげで格安の手数料でこの事業を行うことができました。いくつかご紹介してきましたけれども、まとめに入りたいと思います。最初の2つは自社で展開してきたところではありますが、やはりいろんな主体がそれぞれ取り組んでいることをつなげてコーディネートし、私たちがお手伝いをして新しいサービスを提供していくことが地域を良くしていくことに繋がってきたと思います。私たちNPOの特徴と強みは現場力とか問題発見能力とか、企画・コーディネート、自分つながりで物を動かせることです。ただ、やっぱりパートナーが足りないというところがあります。ロータリークラブに期待することとしては、こういったいわゆる新しい団体がやっているような現場での取り組みみたいなものも応援していただきパートナーになってもらいたい、ということです。地域で問題解決のために動いているような活動に対して、ロータリークラブのような団体からのお墨付きとか、公共性みたいなのをいただけるとありがたいと思います。決して一方的にお世話になる側なられる側、というふうなことではなくて、魅力の種という素材を提供できますし、私たちのようなコーディネート側はこういった現場があるんだけれども、ここに支援したいので利用してくれませんかということをお伝えできます。この小さなNPOの取り組みを今日皆さんの前でお話しできたことだけでも非常にありがたい機会となりました。今後ともぜひパートナーとして共同できる機会がありましたら、よろしくお願いしたいと思います。今日は大変ありがたい機会をどうもありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 山下 会長

週報担当 三井 英夫